

第2回 柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会

議事次第

日時：令和元年6月26日（水）15：00～

場所：柳井市役所 3階大会議室

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議事
 - 1) 【資料1】 地域との合意形成の取組について
 - 2) 【資料2】 期待される整備効果について
 - 3) 【資料3】 政策目標、対策案について
 - 4) 【資料4】 対応方針について
 - 5) 【資料5】 地域との合意形成方法について
4. 閉会

第2回 柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会 出席者名簿

令和元年6月26日(水) 15:00～
柳井市役所 3階 大会議室

国土交通省 中国地方整備局			
道路部 道路計画課長		兼 松 幸 一 郎	
山口河川国道事務所長		高 井 嘉 親	

山口県			
土木建築部長		森 若 峰 存	
道路建設課長		仙 石 克 洋	
都市計画課長		中 村 和 彦	
河川課長		重 富 寿	

柳井市			
建設部長		古 谷 浩 介	

平生町			
建設課長		高 岡 浩 行	

事務局			
山口河川国道事務所計画課	総括保全対策官	藤 原 功	
"	課長	前 田 邦 博	
"	専門官	野 村 研	
"	係長	田 中 利 幸	
"	係員	古 本 智 識	
山口県道路建設課道路企画班	主幹	正 木 征 利	
"	主査	田 中 英 樹	
"	主査	河 村 洋 和	
柳井市建設部都市計画・建築課	課長	宮 本 裕	
"	主査	小 柳 五 寛	
"	主査	高 瀬 正 博	
"	主任	原 田 賢 治	
道路部道路計画課	建設専門官	桐 谷 文 昭	
"	係長	中 岡 浩 太	
"	係員	加 藤 大 騎	
山口県都市計画課まちづくり推進班	主幹	工 藤 展 照	
"	主任	豊 田 稔 彦	
山口県河川課事業班	主任	林 正 和	
平生町建設課	主幹	川 口 龍 哉	
"	課長補佐兼管理班長	河 村 武	
"	住宅建築班 班長	嶋 中 伸 資	

第2回 柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会 配席表

令和元年6月26日(水) 15:00～
柳井市役所 3階 大会議室

会長
山口県土木建築部長
森若 峰存

国土交通省中国地方整備局
道路部 道路計画課長
兼松 幸一郎

国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所長
高井 嘉親

平生町
建設課長
高岡 浩行

副会長
柳井市 建設部長
古谷 浩介

山口県土木建築部
道路建設課長
仙石 克洋

山口県土木建築部
都市計画課長
中村 和彦

山口県土木建築部
河川課長
重富 寿

報
道
席

事 務 局

事 務 局

事 務 局

事 務 局

出 入 口

柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会
委員名簿

国土交通省 中国地方整備局 道路部 道路計画課長

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所長

◎山口県 土木建築部長

山口県 土木建築部 道路建設課長

山口県 土木建築部 都市計画課長

山口県 土木建築部 河川課長

○柳井市 建設部長

平生町 建設課長

◎：会長 ○：副会長

(参考)

柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会 の進め方

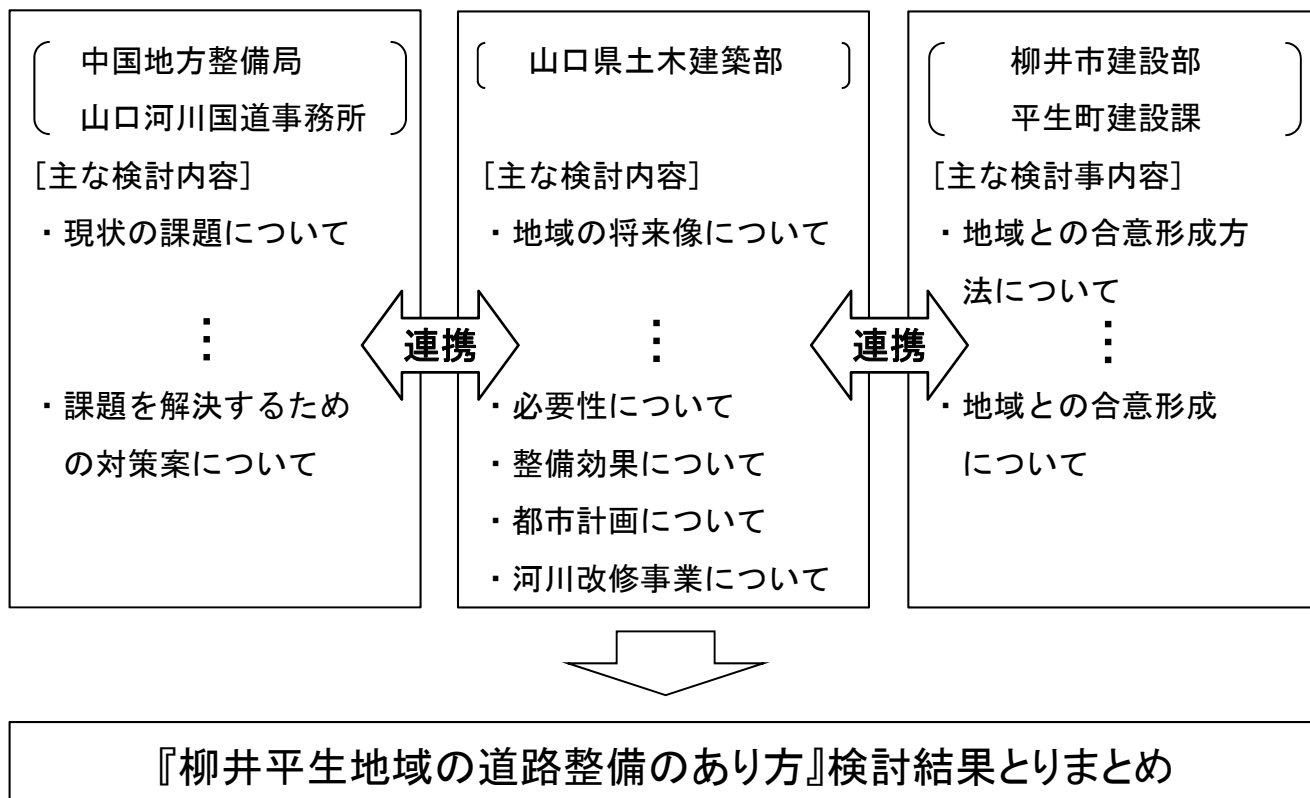
[目的]

柳井・平生地域の、現状の課題や地域の将来像をふまえた道路整備のあり方を検討する。

[委員]

国土交通省 中国地方整備局 道路部 道路計画課長
国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所長
山口県 土木建築部長
山口県 土木建築部 道路建設課長
山口県 土木建築部 都市計画課長
山口県 土木建築部 河川課長
柳井市 建設部長
平生町 建設課長

[検討体制]



第2回 柳井・平生地域における 道路整備に関する勉強会

(地域との合意形成の取組について)

令和元年6月26日

柳井市・平生町

住民アンケート

1) 調査の概要

■調査期間

平成31年4月26日～5月20日

■調査方法

- ①関係自治会へ配布、郵送回収
- ②市町村庁舎や商業施設等へのアンケート票の設置
- ③事業所個別配布、直接回収

■調査主体

柳井市・平生町

■調査名称

国道188号(柳井～平生)における地域の道路の検討に関するアンケート

■対象

下表の通り

関係自治会	
柳井市 (3自治会)	515世帯
平生町 (8自治会)	516世帯
商業施設等設置	
柳井市・平生町	945部
事業所個別配布	
柳井市・平生町	2,711部
その他(対話型)	
柳井天神まつり	60部

■質問内容

【アンケート質問票】
(別添回答票に記入してください)

柳井・平生地域における道路整備を検討する際の貴重なご意見として活用させていただきますので、以下の質問にお答えください。

【質問】 道路整備を検討するに当たり、地域の将来も踏まえどのような道路にすべきと思いますか？
以下の①～⑦について、5段階評価であてはまるa～eに○をつけてください。

<5段階評価> a.そう思う b.ややそう思う c.どちらともいえない d.あまりそう思わない e.そう思わない

- ① 自然災害や交通事故による通行止め発生時に代替路として機能する道路
- ② 岩国錦帯橋空港、新幹線駅、玖珂ICなど高速交通体系への速達性を向上させる道路
- ③ 既存企業の物流や企業進出を支える道路
- ④ 柳井市及び周辺各町が連携し、交流人口の拡大や観光周遊性に優れる道路
- ⑤ 救急医療拠点である周東総合病院へ早く、確実、安全に搬送できる道路
- ⑥ 柳井市の中心市街地と周辺各町を結び、買い物や通勤等、日常生活の利便性向上につながる道路
- ⑦ 歩行者や自転車の安全性が確保され、交通事故が少なく安心して走れる道路

アンケート調査配布地域



住民アンケート

2) 方法・対象者と回収率

○アンケート集計

区分	対象者	実施期間	対象地域等	配布件数	回収件数	回収率
地元自治会	柳井市	令和元年5月9日(木)～5月20日(月)	柳井市関係自治会(3自治会:全戸配布)	515	154	29.9%
	平生町	令和元年5月10日(金)～5月20日(月)	平生町関係自治会(8自治会:全戸配布)	516	144	27.9%
商業施設等設置	柳井市 平生町	平成31年4月26日(金)～5月20日(月)	柳井市役所、平生町役場、ゆめタウン柳井、 ミスターマックス柳井店、マックスバリュ平生東店 アルク平生店	945	513	54.3%
事業所 個別配布	柳井市 平生町	平成31年4月26日(金)～5月20日(月)	市町内主要事業所、周東総合病院、柳井商工高校、柳井高校 ※沿道の主な事業所従業員等に依頼	2,711	1,835	67.7%
対話型	柳井市	平成31年4月21日(日)※先行実施	柳井天神まつり	60	60	100.0%
合計				4,747	2,706	57.0%

アンケート取組状況

■柳井天神まつり時調査状況



レトロ市民交流広場(柳井市中央二丁目)

■アンケート票設置状況



商業施設設置状況



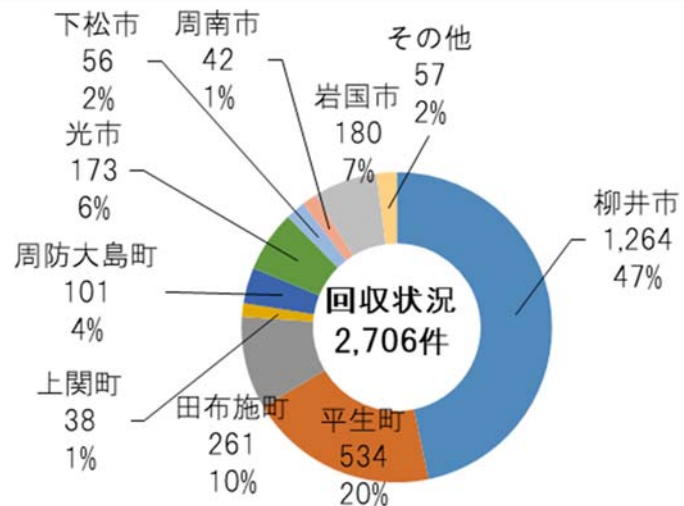
平生町役場設置状況

住民アンケート

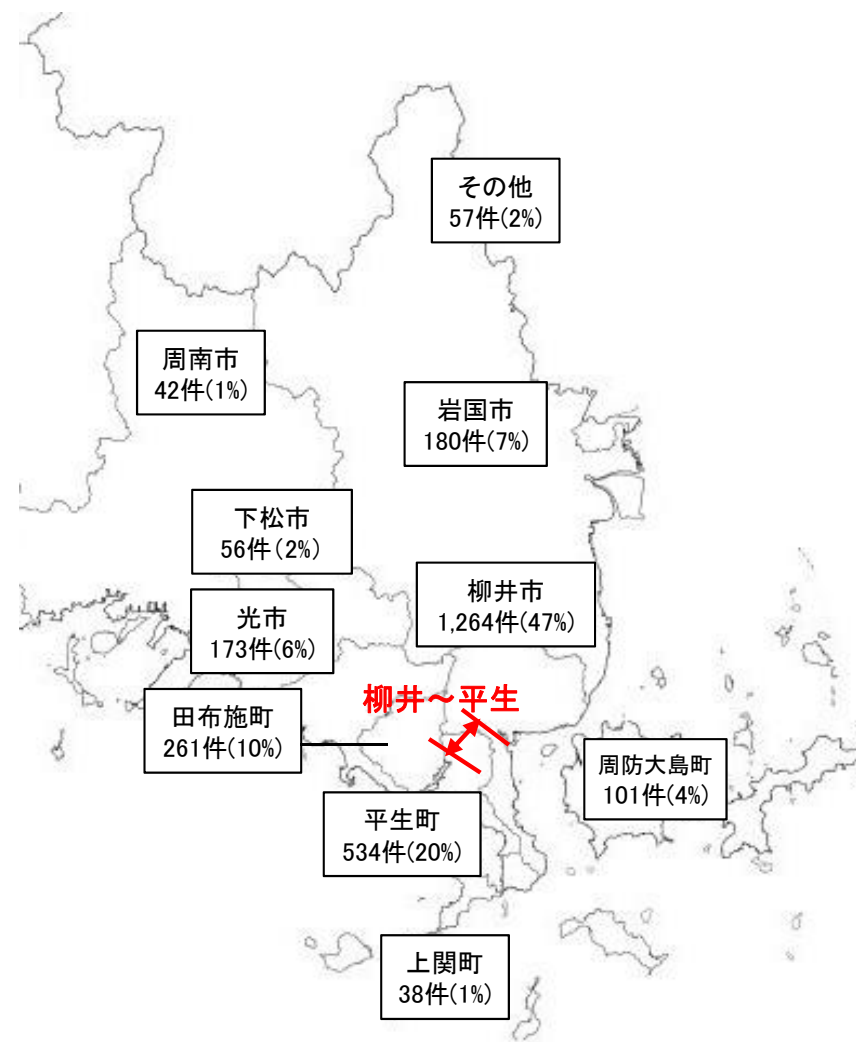
3) 属性①

- 柳井、平生関係自治会298件、商業施設等設置や直接配布により合計2,706件の意見聴取を実施。
- 回答者のうち、柳井市、平生町からの回答が約65%を占める。
- 回答者の性別は約6割が男性であり、年齢層としては10歳代～50歳代までが約8割を占める。

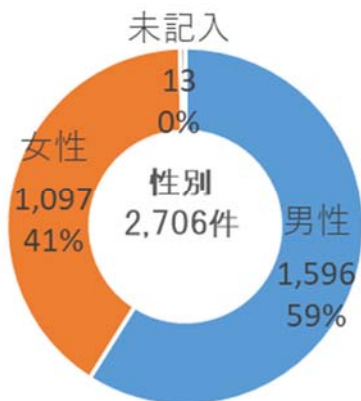
アンケート回収状況



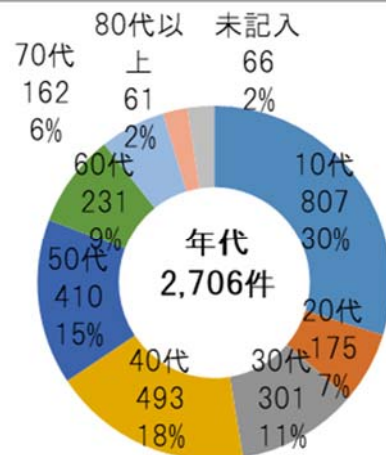
居住地



性別



年代

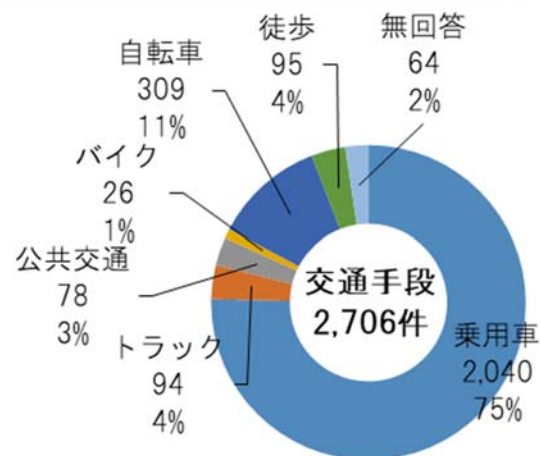
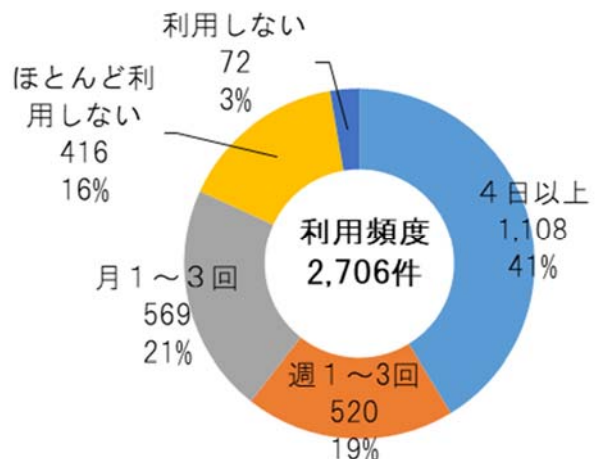


住民アンケート

3) 属性②

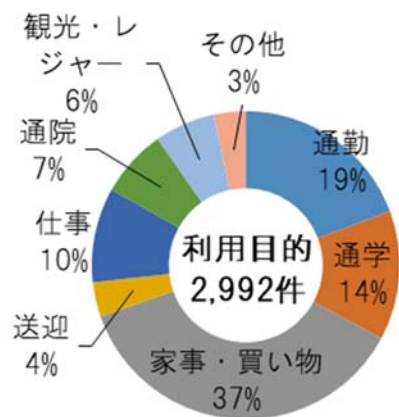
- 回答者の6割以上が検討区間を「週半分程度利用している」と回答。
- 利用目的は「家事・買い物」「通勤」「通学」と回答した方が多く、目的地としては「柳井」「平生」に行く人が多い。

現在の国道188号(柳井～平生)の利用頻度



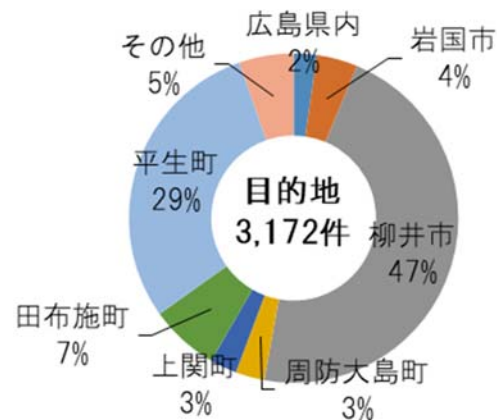
現在の国道188号(柳井～平生)の利用目的

■道路利用者の利用目的



※複数回答あり

■目的地



※複数回答あり

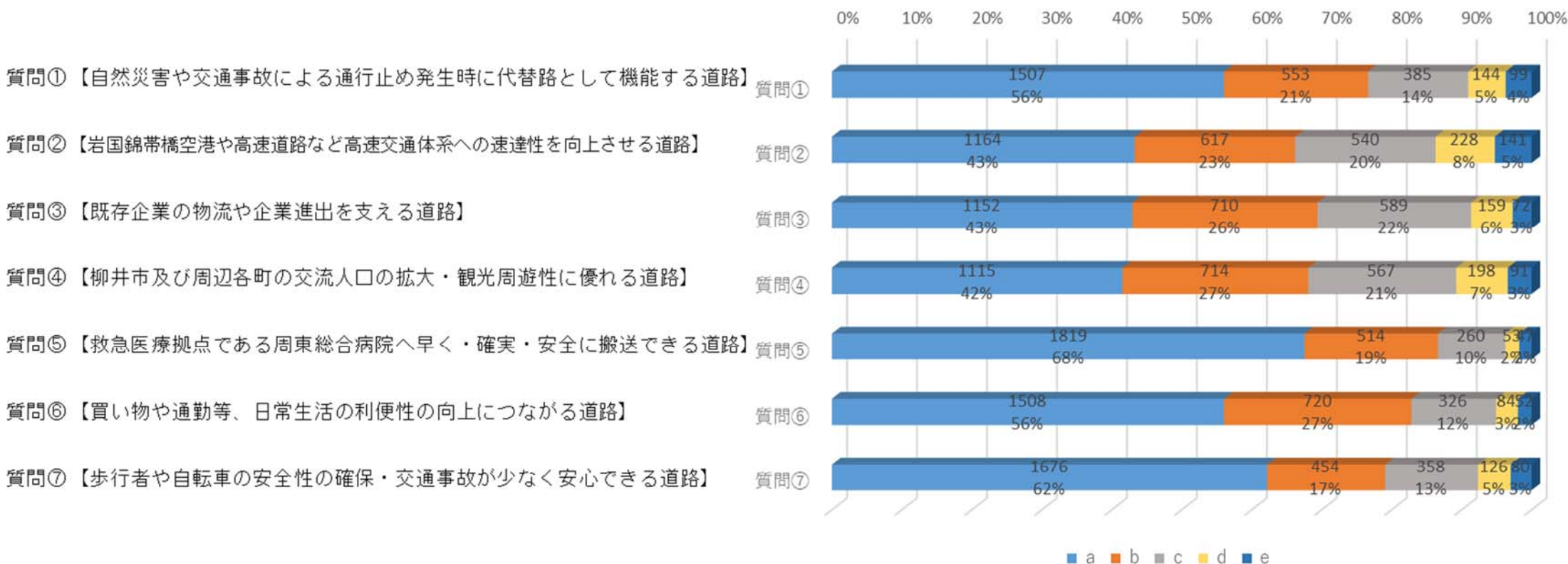
住民アンケート

4) 特に重視すべき項目

- 道路整備を検討する際に重視すべきだと思う事項として、a(そう思う)の回答で比較すると⑤の救急医療拠点への搬送に係る回答数が最も多い。
- 次いで「⑦の安全性、安心に係る回答が多かった。次いで⑥、①の順となった。
- また、b(ややそう思う)の回答を含めると、すべての項目において賛成の意見が6割を超える結果となった。

【質問】道路整備を検討するに当たり、地域の将来も踏まえどのような道路にすべきと思いますか？

a.そう思う b.ややそう思う c.どちらともいえない d.あまりそう思わない e.そう思わない



5) 道路整備に関するアンケート自由意見1/3

○道路整備に関する自由意見については、安心・安全に関する意見が最も多かった。(総回答数:396件)

安心・安全に関する意見 (185件)

- 30年以上前からの事業なので早く整備し柳井警察署前～周東病院～平生町宇佐木の渋滞解消し、**自転車、通学、歩行者が本当にあぶない為**、自動車専用道路にする。
(平生町在住50代男性)
- 通学、通院等日常生活におおいに影響**があります。何より**安全性を大切に**してほしい。(柳井市在住60代女性)
- 周東病院へ向かう登坂は前の車が見えない。**道路の拡大、歩道の拡大、周りの障害物をなくしたら安全になる**と思います。
(柳井市在住10代男性)
- 交差点や信号が少なく**、歩行者・自転車と車が通る道を区別できるような道路が良いと思う。(平生町在住50代女性)
- 歩行者への安全性が確実に確保**されている、事故が起きにくい道路にしてほしい。(柳井市在住10代男性)
- 平生や田布施地区から柳井市内の高校へ**自転車で通学している方に安全かつ平坦な道**を作ってほしい。
(柳井市在住40代女性)

医療・介護に関する意見 (34件)

- 周東総合病院利用者のスムーズな出入**を実現するストレスの少ない道路。(柳井市在住50代男性)
- 平生の街中から柳井市に行く大きな道路はここしかなく、**周東病院に行くにしてもこの区間で何かあればたちまち車は混んでしまう**。大きな道路があればすごく頼りになる。(平生町在住40代女性)
- 病院に来る人は**高齢者が多く、車が多いため右折が困難**ある。朝は加えて**学生も多いため危険**。(周南市在住50代女性)
- 周東病院へのアクセス**を重視してほしい。
(柳井市在住50代男性)

○道路整備に関する自由意見については、安心・安全に関する意見が最も多かった。(総回答数:396件)

観光・交流に関する意見 (13件)

- 地域間交通を円滑に分散し、救急病院や観光周遊性に優れる道路にしてほしい。早急にバイパスを作るべき。
(柳井市在住30代男性)
- サイクリングに適した道路。路肩を広くブルーラインをつけてほしい。
(柳井市在住50代男性)
- 他県の方にも目的地がわかりやすく表示されていて利用しやすい道路。
(下松市在住50代女性)

産業・経済に関する意見 (9件)

- バス、トラック、救急車専用レーン(時間帯限定)の設置。
(平生町在住30代男性)
- 中電柳井のLPG輸送トラックが頻繁に通行しても轍ができない道路。
(平生町在住40代男性)
- 地域の発展のためにはバイパスが必要。(平生町在住60代男性)

新規路線整備要望に関する意見 (76件)

- 現在74歳、元気な内に実現、生きている間に早急をお願い致します。50年前から国道188号線が広がる事(我が家の前あたり)を父母から聞かせており、早急を実現して頂きたく、交通量も多く事故もあり歩道がせまく危険です。
(平生町在住70代女性)
- **バイパスでの整備**を要望します。(柳井市在住60代男性)
- 平生に**通勤のためバイパス**があったら助かります。
(柳井市在住30代女性)

道路整備要望に関する意見 (61件)

- **渋滞が起きにくい**道路。(平生町在住10代女性)
- 通勤・通学の時間帯に**渋滞しないような道路**がありがたい。(柳井市在住60代女性)
- **機能的な道路整備**を。(柳井市在住40代男性)
- 該当の区間は**朝の通勤通学時の混雑**がある。その**改善**を希望します(柳井市在住50代女性)

現道整備要望に関する意見 (7件)

- **バイパスではなく、188号の拡張で間に合うのでは？**
(平生町在住70代男性)
- 長年検討して実行されていないので、特に必要ないと思う。**市町の財政を考えると別の方法もあるのではないか。**
(柳井市在住40代男性)
- 土穂石川の改修をしているので**田布路木橋の改修が必要。**
(柳井市在住年齢不詳)

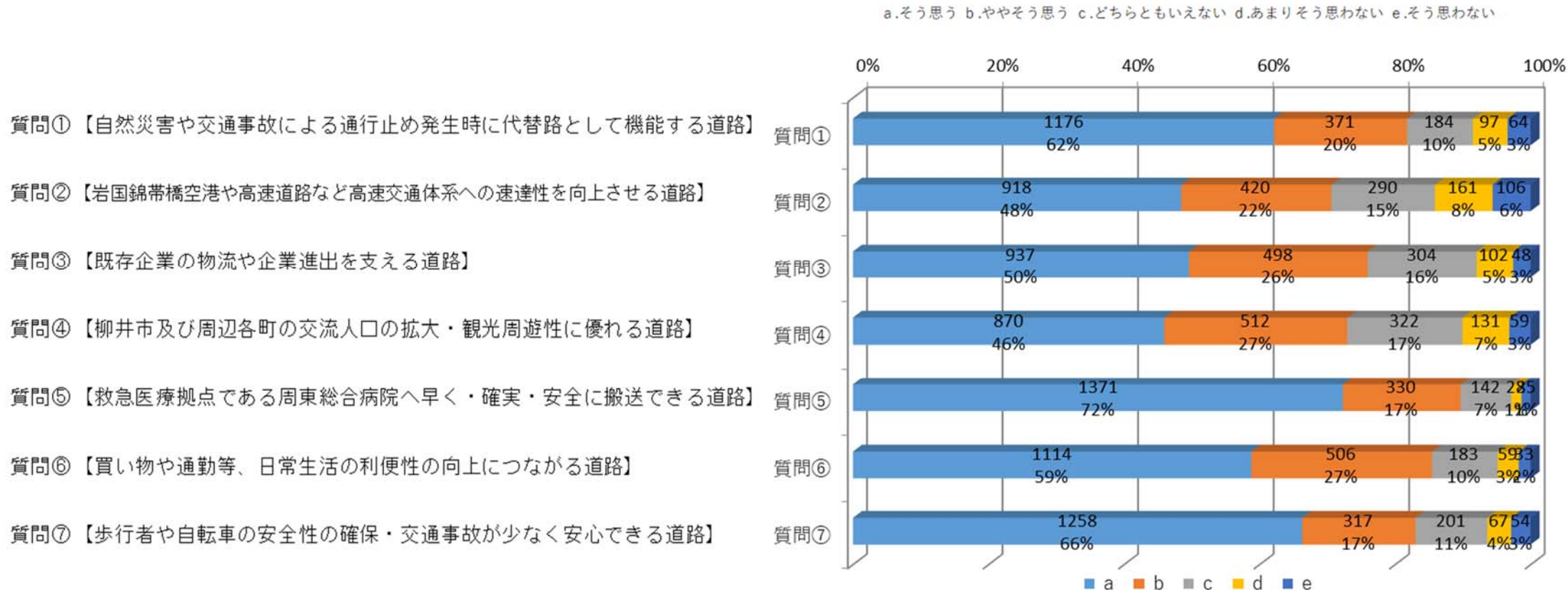
道路整備反対に関する意見 (11件)

- 既存道路の交通網で現状十分に足りており、**検討区間の必要性を感じないため、教育面や社会福祉面の予算に充てるべき。**
(柳井市在住性別不明)
- 光熱水費が高く、福祉も充実しているとは言い難い**人口減少著しいこの地域に新規道路は必要ない。**既存の道路の歩道を拡幅したり、ガードパイプを設置したりした方が役立つと思う。
(柳井市在住40代男性)
- 人口増が考えられないのに**インフラばかりに目がいくのはおかしい。**人と人を大事にすることが地域の活性化又若者を取り込むことのできる町になるのでは。(平生町在住70代男性)

高校生（通学者）を除いたクロス集計（1, 904件）

○高校生(通学者)を除き、a(そう思う)の回答で比較すると、総集計に比べ全体的にa(そう思う)の割合が増えるが、その中で①の賛成意見の割合が6割を超える。

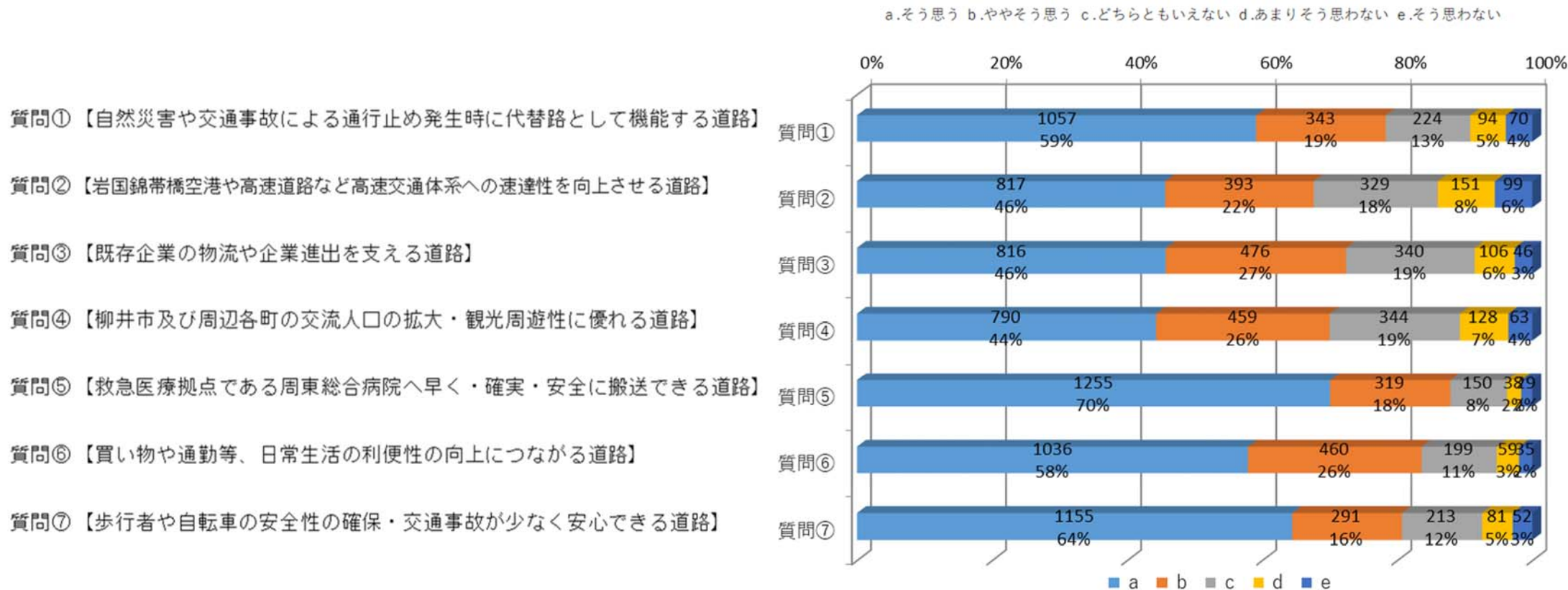
【質問】 道路整備を検討するに当たり、地域の将来も踏まえどのような道路にすべきと思いますか？



柳井・平生地域在住者クロス集計（1,798件）

- 柳井・平生地域在住者により、a(そう思う)で比較したところ、総集計に比べ全体的にa(そう思う)の割合が増え、①の賛成意見も6割近くを占めた。
- このクロス集計について、b(ややそう思う)の回答を含めると、総集計と同じく、すべての項目において賛成の意見が6割を超える結果となった。

【質問】道路整備を検討するに当たり、地域の将来も踏まえどのような道路にすべきと思いますか？



第2回 柳井・平生地域における 道路整備に関する勉強会

◆期待される整備効果◆



白壁の街並み:古市金屋(柳井市)



大星山展望台(平生町)



令和元年6月26日 山口県

企業等ヒアリングの概要

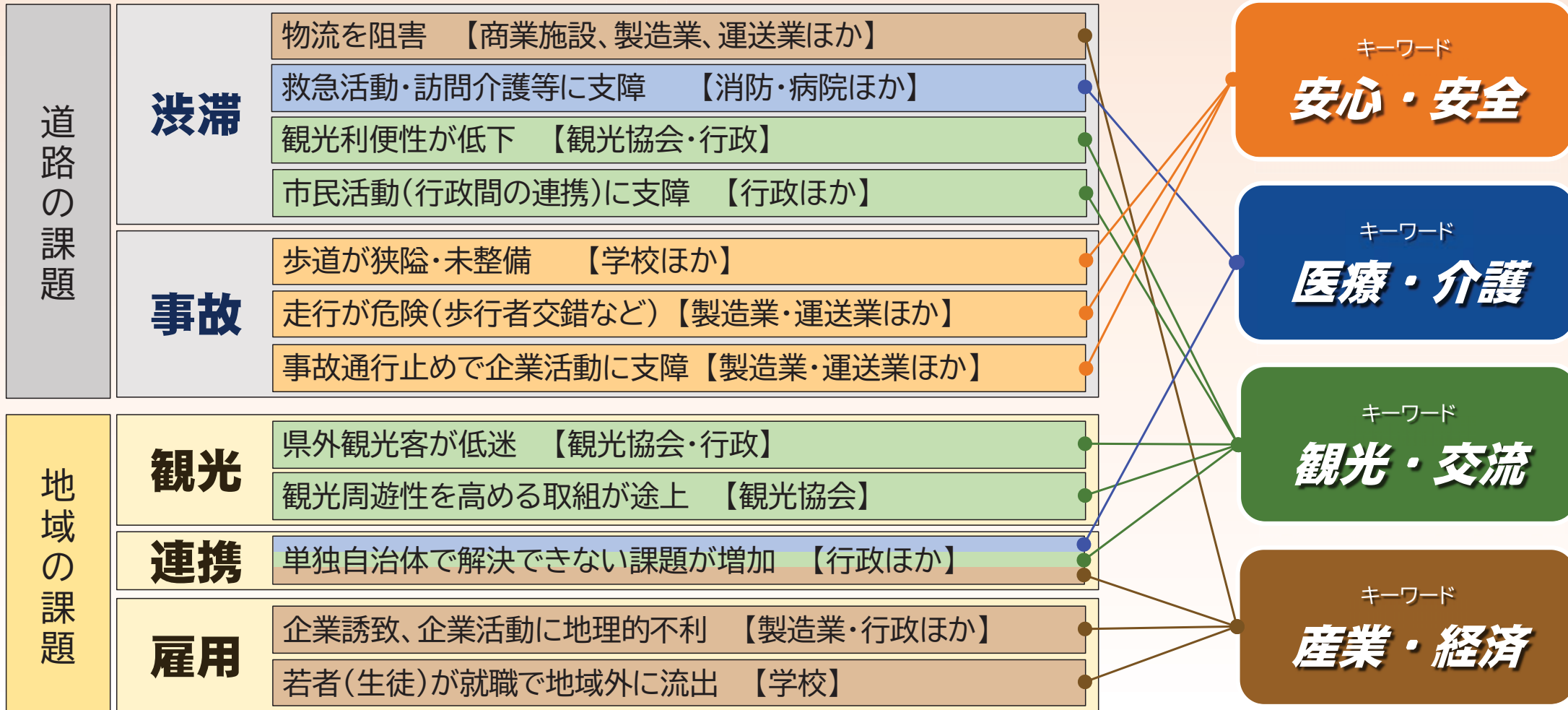
実施日：令和元年5月10日～5月22日

対 象：柳井市・平生町内の企業・団体等 全25者

- ◆周東総合病院・訪問看護ステーション
- ◆柳井地区広域消防本部
- ◆柳井市観光協会・平生町観光協会
- ◆柳井商工高等学校
- ◆電気・ガス事業者(関連会社含む) 3者
- ◆商業施設(スーパー) 4者 ◆製造業(工場等) 4者
- ◆交通事業者 2者 ◆運送業 2者
- ◆柳井市・平生町の観光・産業・福祉等関係部署 4者

企業等ヒアリングの結果

【地域の皆さんが感じている課題】



企業等ヒアリングの結果

【地域の皆さんが道路整備に望むこと】

キーワード **安心・安全**

- ①安心して利用できる歩行空間の確保を!
- ②追突事故等のない安全な道路の整備を!

キーワード **医療・介護**

- ③円滑に救急活動ができる道路環境の確保を!
- ④円滑に訪問看護等ができる道路の整備を!

キーワード **観光・交流**

- ⑤観光周遊性の高い道路網の構築を!
- ⑥広域的な連携等に資する道路網の構築を!

キーワード **産業・経済**

- ⑦物流など産業交通の円滑化を!
- ⑧企業誘致に向け立地環境の向上を!

企業等ヒアリングの結果

キーワード **安心・安全**

地域の
声

①安心して利用できる歩行空間の確保を!

田布路木橋～周東総合病院前は、主に柳井商工高等学校の生徒、病院利用者など、歩行者・自転車交通量が多いが、歩道が狭く或いは無い箇所もあり、見通しも悪いため、改善を求める声が非常に多い。

- 学校周辺は、全体的に歩道が狭く、無い区間もあり、短時間に数百人の生徒が通学するため、**いつ事故が起きてもおかしくない。**
- 学校では、交通立哨や指導等、**考えられるあらゆる対策を講じているが、物理的な対策ではないため限界がある。**
- 何度もヒヤリとする場面**を目にしており、安心できる歩行空間の整備など、一日も早い対策を望む。

【柳井商工高等学校 教員】

- 大型車による輸送があるが、病院周辺は、見通しも悪く、**渋滞時は車の陰から高校生が飛び出てくる**こともあり、非常に危険。

【柳井市内 製造業】



企業等ヒアリングの結果

キーワード **安心・安全**

【参考】柳井商工高等学校の対応（安全対策）



企業等ヒアリングの結果

キーワード **安心・安全**

地域の
声

② 追突事故等のない安全な道路の整備を!

田布路木橋付近～周東総合病院前付近は、細街路からの出入り交通や右左折交通が多く、死傷事故が多く発生している。抜本的な交通事故対策を望む声が非常に多い。

○周東総合病院への右折車両が多く、本線へはみ出すことがあり、大型車が通り抜けできず渋滞し、これに起因した追突事故が起こる。

【柳井市内 運送業】

○周東総合病院付近や田布路木橋はカーブとなっており、脇道からの出入りもあるため、非常に危ない。

○一昨年 (H29.3.6)、朝の渋滞ラッシュ時に周東総合病院前で大きな事故があり、長時間全面通行止めになったため、大きな迂回を強いられ、業務に大きな支障が生じた。(物流遅延、従業員の到着遅延) 抜本的な対策を望む。

【平生町内 製造業】

○市町境 (バルゼ付近) から周東総合病院付近にかけて、下り坂になっており、スピードを出しすぎる車がいるため、非常に危ない。

【柳井商工高等学校 教員】



企業等ヒアリングの結果

キーワード **安心・安全**

【参考】追突事故事例



【事故及び交通の概要】

- ◆発生日時 平成29年3月6日7時頃
- ◆事故概要 多重衝突
軽四貨物、軽四自動車
路線バス 重傷2名
- ◆交通規制 全面通行止め
7時11分～9時39分
(2時間28分)
- ◆迂回措置 県道光上関線
県道光柳井線 ほか



企業等ヒアリングの結果

キーワード **医療・介護**

地域の
声

③円滑に救急活動ができる道路環境の確保を!

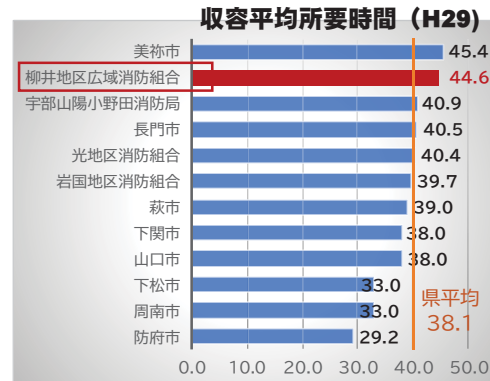
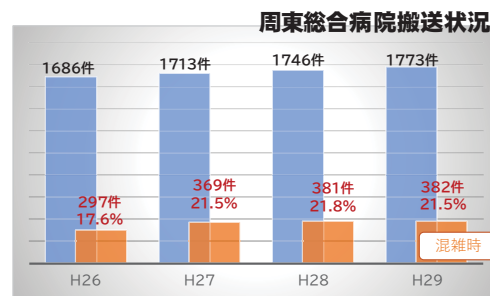
当地域の広域医療圏においては、高齢化が進むなか救急出場件数が年々増加しており、また、消防の所管が広範囲であるなど救急搬送に大きな課題を抱えている。
円滑な救急活動ができる道路環境を望む声が極めて強い。

- 当消防本部は、高齢化が進む周防大島町や上関町を含む広範囲を管轄。2次救急医療機関が周東総合病院のみであり、ここへの搬送が約5割と高い状況。
- 周東総合病院付近は渋滞が発生する。救急車両は優先走行できるものの、最徐行を強いられ時間ロスがある。
- 当消防本部は、美祢市に続き県内で2番目に多く搬送に時間を要しており、課題が多い。

【柳井地区広域消防本部】

- 当院は地域唯一の2次救急医療機関であるため、地域医療における責任は極めて大きい。
- 心疾患や高エネルギー外傷など、1分1秒を争う患者も多くあり、救命率向上のため少しでも早く救急搬送できる道路の整備を切に望む。

【周東総合病院】



企業等ヒアリングの結果

キーワード **医療・介護**

周東総合病院から第3次救急医療施設への搬送

- 高度な治療を要する患者が生じた場合、**周東総合病院から第3次救急医療施設へ搬送**する場合がある。
- 搬送先は【徳山中央病院】と【岩国医療センター】の2つ。
- さらにドクターヘリにより、【広島大学病院】へ搬送することも【周東総合病院】



ドクターヘリ搬送



- ドクターヘリについては、当消防本部では広島県（広島大学病院へ搬送）へ要請するが多い。
 - 周東総合病院からの2次搬送の場合、ランデブーポイントは主に南浜グランド（上図参照）となる。
 - 時間ロスのない救急搬送のためには、救急車両でランデブーポイントに搬送後、現地の安全確保などヘリの受入体制を整え到着を待つのが望ましいが、**渋滞等の交通状況によっては、先にヘリが現地に到着、上空旋回待機していることもある。**
- 【柳井地区広域消防本部】

企業等ヒアリングの結果

キーワード **医療・介護**

地域の
声

④円滑に訪問看護等ができる道路の整備を!

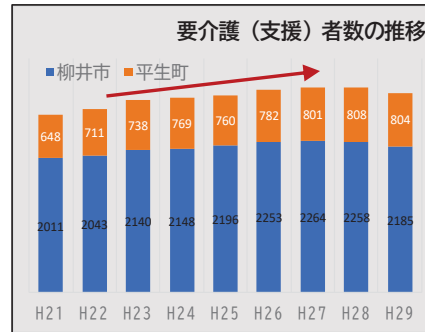
高齢化の進展に伴い、在宅医療患者や要介護者が増加している。限られた人材で効率よく訪問看護・介護サービスを提供できるよう、道路の整備を求める声が強い。

- 当訪問看護ステーションは、周東総合病院内に平成21年2月に開設し、現在、看護師4名、理学療法士3名の計7名で対応している。
- 実施対象エリアは、柳井市、平生町、田布施町、上関町、周防大島町の1市4町であり、**高齢化の進展により利用者が増加することが想定される**。
- 円滑に移動できると1回に回れる人数が増え、効率化に繋がる。

(参考) H31.4の延べ利用者数 77名
【周東総合病院（訪問看護ステーションいちご）】

- 在宅医療患者や要介護（支援）認定者は増加傾向にあり、**医療や福祉に関する課題が多い**。
- 訪問看護や訪問介護サービス及び通所サービス（移送）は、当然ながら道路を使って移動するので、**地域の道路が渋滞がなく円滑になると、事業が効率化されサービスの充実に繋がると考えられる**。

【柳井市高齢者支援課】



企業等ヒアリングの結果

キーワード **観光・交流**

地域の
声

⑤ 観光周遊性の高い道路網の構築を!

当地区は交通利便性が悪く、**観光誘客に課題**を抱えている。**広域的な連携強化**に繋がるよう、周遊性の高い道路網の構築を求める声が強い。

当地域の観光の現状に関して

- 観光は、**お客さんが行きやすいかがポイント**。
- 当地域は、高速道路もなく**陸の孤島**と感じている。とにかくここに来るまで道がわかりにくく、説明もしにくい。渋滞や事故での通行止めなどがあるとさらにわかりにくくなる。
- 地理的条件もあるし、大きな集客を望める観光資源も乏しいので、岩国などと比べて**県外からの観光客が圧倒的に少ない**。
- 周遊に力を入れるのが現実的**で、ソフトも組み合わせで頑張っているのが実情。

【平生町観光協会】

- 道路の利便性も悪く観光誘致に苦勞しており、**周辺の市町と連携**していかないと、柳井市単体では誘客できない状況。
- 当地域は、昨年の大島大橋の事故や災害等が起こると、観光客の減に直結する。**渋滞解消、代替路の確保**などが**重要なファクター**と認識している。

【柳井市観光協会】

観光の取組及び今後の展望に関して

- 周防大島から田布施、上関まで一連で周遊できるようにしたい。その面で**横に繋がる188号の役割は大きい**。
- 昨年から、室津半島の形がイタリアに似ていることに着目し、「イタリアーノひらお」という取組を立ち上げて、これから特産品の開発や観光PRなどを進めて行こうとしている。柳井市とも一緒に取り組めたらいいと思っている。
- 自転車のイベントにも力を入れている。

【平生町観光協会】

- 岩国市**には錦帯橋という大きな誘客施設があるので、**連携していきたい**という思いはあるが、どうしても宮島方面に目が行きがちで課題が多い。
- 国木田独歩など、イベントを絡めてPRしているので、多少なりとも観光客が増えてきている施設はある。

【柳井市観光協会】

- 旅行会社とタイアップして、柳井に限らず県全体の広域的な観光パックを作っている。(セット販売)

【柳井市 フェリー事業者】

企業等ヒアリングの結果

キーワード **観光・交流**

【TOPIC】 当該地域の観光施設等



大星山展望台



阿多田交流館



ひらお十七夜まつり



金魚ちょうちん祭り



白壁の町並み



甘露醤油資料館



国木田独歩旧宅



やまぐちフラワーランド



サザンセト・ロングライド inやまぐち

企業等ヒアリングの結果

キーワード **観光・交流**



⑥ 広域的な連携等に資する道路網の構築を!

柳井広域圏の市町においては、少子高齢化が進むなか、地方創生を図るため、様々な行政分野において広域連携を進めている。連携強化に繋がる道路網の構築を求める声強い。

- 社会経済活動の広域化等により地域振興や医療など、単独の自治体では解決できない課題が増えている。
- 本市としては、広域圏内の市町で連絡調整を図り、広域的な機能分担と相互補完に基づく地域連携を推進することとしており、**医療・福祉・保育・雇用・観光**など様々な行政分野において連携に取り組むこととしている。
- 広島広域都市圏の連携**も進めている。
- このために、国道188号をはじめとし、広域的な移動が円滑となる道路網の構築が不可欠と考えている。

【柳井市政策企画課】

- これまで、周辺市町で連携した観光の取組はなかなかできなかったが、数年前から1市4町（柳井市、平生町、上関町、田布施町、周防大島町）で連携し、「サザンセット・ロングライドinやまぐち」という自転車のイベントをやっている。
- 今後、広域的な観光ルートを作ったり、**さらに連携して広域観光の取組を進めていきたい**という気持ちは強くあり、幹線道路である国道188号が良くなると有り難い。

【平生町観光協会】

広島広域都市圏
Hiroshima Regional Urban Area

広島広域都市圏
マスコットキャラクター
ひろしま都市犬はっしー

「広島広域都市圏発展ビジョン」における三つの将来像

- 【経済面】ヒト・モノ・カネ・情報が巡る都市圏
- 【生活面】どこに住んでも安心して暮らしやすい都市圏
- 【行政面】住民の満足度が高い行政サービスを展開できる都市圏

企業等ヒアリングの結果

キーワード **産業・経済**

⑦ 物流など産業交通の円滑化を!

地域の声

国道188号は当地域の物流を担う重要な道路であり、渋滞対策など産業交通の円滑化を求める声が強い。

○当社は高速道路を活用するが、山道避け、国道188号使って九州方面へは徳山IC、広島方面へは大竹ICから利用する。
○188号は重要な物流道路なので、**検討区間はもちろん、岩国市内の渋滞対策も含めた総合的な整備を望む。**

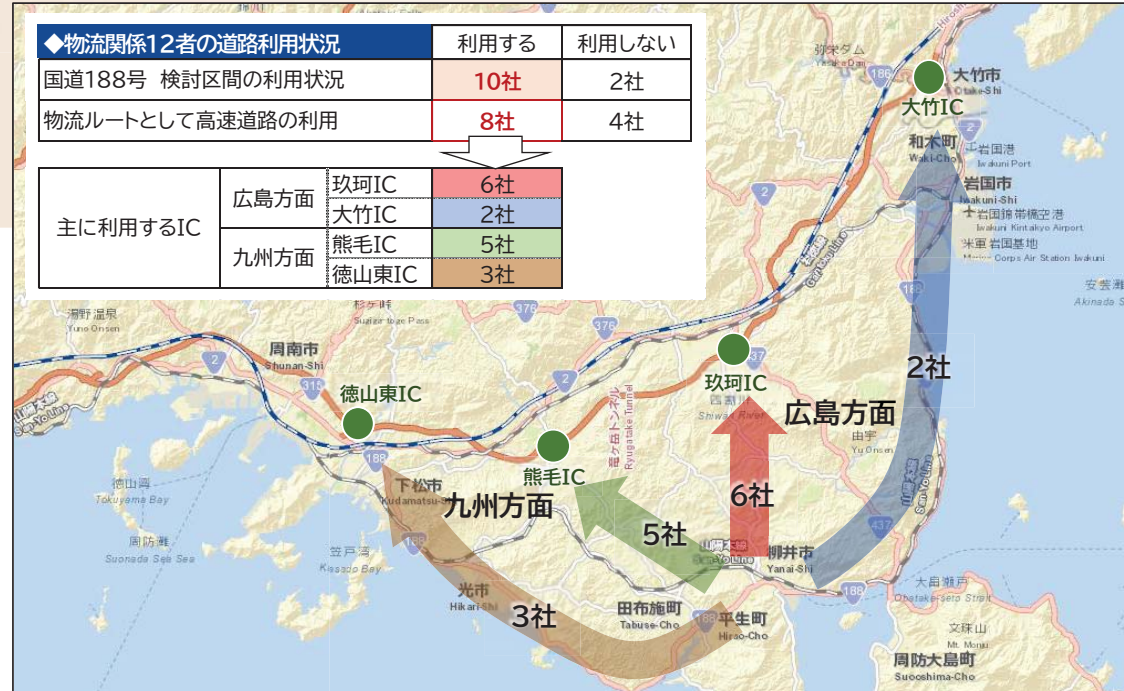
【平生町内 製造業】

○当社は、主に県内、広島西部の運送であり、採算面や重量物の運搬であることを考慮し、原則高速道路は使わない。
○大型車での運搬であり、国道188号での運送がメイン。
○**渋滞がなく幅広い道路の整備を望む。**

【柳井市内 製造業】

○当社は地元自治体と**災害時の協定**を結んでいる。
○災害時には、物流センターから支援物資を持ってきて市民に供給することもあると思うので、**代替路も含めた道路の安定性の確保が重要。**

【柳井市内 商業施設】



○フェリーは九州・山口と四国を繋ぐ物流に活用されている。
○周東病院周辺の渋滞や事故に巻き込まれ、到着が間に合わないことがある。次の便に乗ればまだいいが、予約で一杯なら数便後になり大幅に遅れてしまう場合もある。

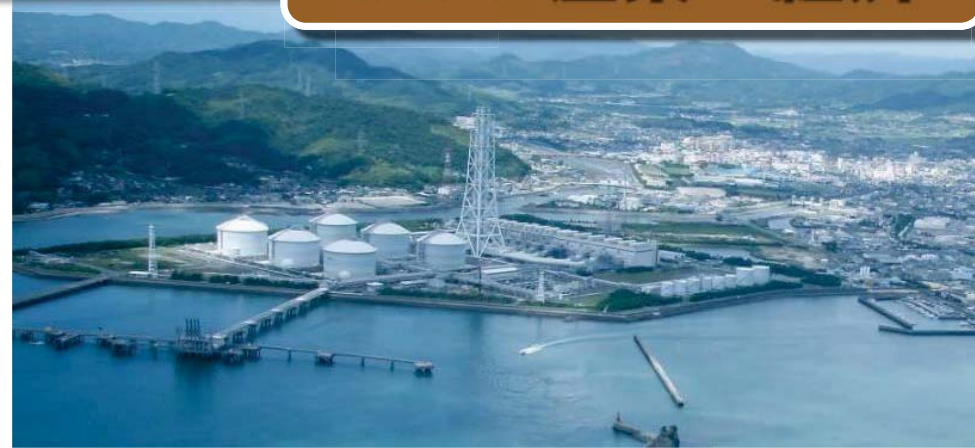
【柳井市 フェリー事業者】

企業等ヒアリングの結果

キーワード **産業・経済**

LNG（液化天然ガス）の輸送

柳井市には、近年、クリーンなエネルギーとして需要が増すLNGの供給基地がある。
山口県全域、広島、島根等山陰地域から九州北部に至るまで広範囲にLNG（液化天然ガス）を供給する重要な施設である。
都市ガスの製造拠点もあり、山口県内広範囲へ供給を行っている。



- 防府工場と小野田工場へ1日7～8台大型タンクローリーで搬送している。
- 災害等で1～2日道が止まっても支障がないよう備蓄はしているが、山口県全域の重要なエネルギー供給を担っているため、代替ルートとして1本でも安全で広い道路が増えて欲しい。
【ガス事業者】

- LNGの需要は増えている。
- 山口中西部、九州北部への搬送は検討区間を通過しており、特に周東病院周辺は危ないと感じている。
- 災害等があっても、エネルギーインフラなので何とか届けなければならない。そのためにも災害に強い道路や代替道路が必要である。

【電気事業者（関連会社）】

企業等ヒアリングの結果

キーワード **産業・経済**

地域の
声

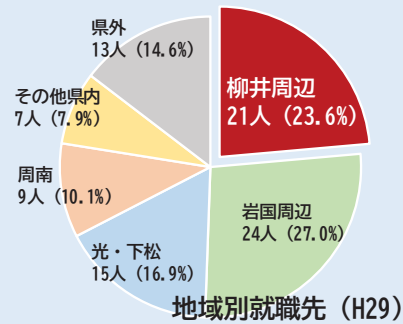
⑧ 企業誘致に向け立地環境の向上を!

企業誘致を促進し、雇用の創出等を図るため、交通の利便性など、企業の立地環境の向上を望む声強い。

- 企業が立地を検討するにあたって、物流等にかかる効率性を重要視するため、その地域の道路状況の善し悪しは進出にあたっての重要なファクターである。
- 国道188号は、柳井広域圏にとって最も重要な幹線道路であることから、企業の誘致を進めるためにも、安全で渋滞のない円滑な道路ができることを望む。

【柳井市企業立地・雇用創造推進室】

- 柳井市周辺には、就職先が少ないため、生徒の多くは近隣の岩国や周南、県外へ就職する。
 - 企業が多く進出してくれば、地元就職も増えてくるので、道路整備をはじめ、企業の誘致に繋がる政策を絶えず進めて欲しい。
- 【柳井商工高等学校 教員】



企業等ヒアリングの結果

その他の意見

国道188号柳井バイパスができて…

- 柳井バイパスができて、輸送等も安全でスムーズにできるようになり、その効果を非常に感じている。【柳井市内 製造業】
- バイパスができて、他の商業施設にお客が流れたという印象はあるものの、地域全体としては、**集客圏域が外に広がった**ように感じている。【柳井市内 商業施設】
- 特に周防大島から周東総合病院への搬送や、周東総合病院から岩国医療センターへの2次搬送などで、**救急搬送時間の短縮**につながっている。【柳井地区広域消防本部】

地域の振興に向けて…

- 柳井や平生は地域の振興が一番大事。
- 新しい道路ができると、新たな商業施設が出店したり、企業が進出して雇用が増えたりする。
- とにかく産業が増えて、人が増えて、**地域の活力が上がって**いって欲しい。**道路はその一役**になればいいと思う。【平生町内 商業施設】



- 今後はますます車のない高齢者の方が増えてくると思う。
- 社会貢献の意味もあって**移動販売**をやっている。全地域は網羅していないが、今後拡充していきたいと考えており、円滑に通れる道路ができると有り難い。【柳井市内 商業施設】

期待される整備効果

安心・安全

歩行者・自転車通行の安全性向上に期待

検討区間には、病院や学校が立地しており、歩行者や自転車交通が非常に多い。幅の広い歩道など安心して利用できる歩行空間等が整備されれば、地域の安全性が大きく向上する。

交通事故の減少に期待（事故危険区間の解消）

周東総合病院周辺（事故ゼロプラン：事故危険区間）は死傷事故が多い。また、事故により長時間通行止めになれば大きな迂回を強いられ、通勤・通学などの日常生活や産業活動に支障が生じる。道路整備により効果的な事故対策等がなされれば、交通事故が減少し、地域の安全性が大きく向上する。

救急搬送時間の短縮に期待

柳井医療圏唯一の第2次救急医療施設である周東総合病院周辺は、渋滞が多く死傷事故も多い。道路整備により、渋滞や事故等による交通規制が減少すれば、救急搬送時間が短縮され、1分1秒を争う救命救急活動の円滑化に大きく寄与できる。

訪問看護・介護サービスの効率化に期待

高齢者の進展等に伴い、在宅医療患者や要介護（支援）者は、今後さらに増加することが予想される。道路整備により渋滞が解消し、利便性が向上すれば、限られた人材でより多くの対応が可能となるなど、サービスの効率化に寄与できる。

医療・介護

期待される整備効果

観光周遊ルートの形成・観光客の増加に期待

道路の整備により渋滞が解消し交通利便性が向上すれば、広域観光周遊ルートの形成など周辺市町の連携による観光振興策の支援ができ、観光客の増加が期待される。

観光・交流

自治体間の広域連携の促進に期待

道路の整備により渋滞が解消し交通利便性が向上すれば、医療・福祉・保育・雇用・観光など様々な分野における周辺市町の連携施策の支援ができ、広域連携の促進に寄与できる。

産業・経済

物流など円滑な産業交通の確保に期待

道路の整備により渋滞の解消し、事故が減少すれば、物流をはじめとした産業交通が円滑化し、地域産業の活性化に貢献できる。

災害等いざという時のための代替路の確保に期待

検討区間周辺には企業団地等があり多くの企業が立地している。

また広域的なエネルギーインフラを担うLNG基地もある。道路整備により代替性が確保されれば、企業活動の安定性の向上に寄与できる。

企業誘致の促進・雇用の増大に期待

道路の整備により交通利便性など企業の立地環境が向上すれば、企業誘致の促進に繋がり、雇用の増大など地域の活性化に寄与できる。

第2回 柳井・平生地域における 道路整備に関する勉強会

(政策目標、対策案について)

令和元年6月26日

国土交通省 中国地方整備局

地域の課題

アンケート・ヒアリング結果

安心・安全	医療・介護	観光・交流	産業・経済
<ul style="list-style-type: none"> 全国平均死傷事故率を上回る箇所が存在する。 全国及び山口県直轄平均と比べて追突事故の発生割合が高い。 周東総合病院前交差点付近では、朝ピーク時に、通勤車両や通学する高校生、病院への通院者等が錯綜し危険な状況。 	<ul style="list-style-type: none"> 柳井地区広域消防組合管内における医療機関への搬送時間は県内で2番目に長く、県平均を大きく超過。 周辺地域には第三次救急医療施設がないことから、第二次救急医療施設である周東総合病院は、救急医療の重要施設との位置づけ。 	<ul style="list-style-type: none"> 岩国市、山口県全体の観光客数は増加傾向であるが、柳井市及び平生町はほぼ横ばいである。 県外からの観光客は少なく、岩国市を訪れた観光客が柳井・平生地域まで回遊しておらず、広域的な周遊観光が行われていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 第三次産業が8割以上を占める柳井市において、周辺地域からのアクセス性に課題を有する。 道路利用者会議においてトラック事業者から渋滞を指摘。 平成30年7月の西日本豪雨では、山陽自動車道、国道2号等が全面通行止めとなり、国道188号が東西交通の迂回路として機能。発災直後は、激しい速度低下が発生。
<ul style="list-style-type: none"> 約8割が「歩行者や自転車の安全性の確保・交通事故が少なく安心できる道路」にすべきと回答。 歩行者の安全性が確実に確保されている、事故が起きにくい道路にしてほしい。(柳井市在住 10代男性) 何より安全性を大切にしてほしい。(柳井市在住 60代女性) 学校では、交通立哨や指導等、考えられるあらゆる対策を講じているが、物理的な対策ではないため限界がある。(柳井商工高等学校 教員) 大型車による輸送があるが、病院周辺は見通しも悪く、渋滞時は車の陰から高校生が飛び出てくることもあり、非常に危険。(柳井市内 製造業) 周東総合病院への右折車両が多く、本線へはみ出すことがあり、大型車が通り抜けできず渋滞し、これに起因した追突事故が起こる。(柳井市内 運送業) 	<ul style="list-style-type: none"> 約9割が「周東総合病院へ早く・確実・安全に搬送できる道路」にすべきと回答。 周東総合病院利用者のスムーズな出入りを実現するストレスの少ない道路にしてほしい。(柳井市在住 50代男性) 平生町の街中から柳井市に行く大きな道路はここしかなく、周東総合病院に行くにしても、何かあればすぐに混んでしまう。(平生町在住 40代女性) 周東総合病院付近は渋滞が発生する。救急車両は優先走行できるものの、最徐行を強いられ時間ロスがある。(柳井地区広域消防本部) 1分1秒を争う患者も多く、救命率向上のため少しでも早く救急搬送できる道路の整備を望む。(周東総合病院) 渋滞がなく円滑になると、訪問看護等の事業が効率化されサービスの充実に繋がる。(柳井市高齢者支援課) 	<ul style="list-style-type: none"> 約7割が「柳井市及び周辺各町の交流人口の拡大・観光周遊性に優れた道路」にすべきと回答。 地域間交通を円滑に分散し、観光周遊性に優れた道路にしてほしい。早急にバイパスを作るべき。(柳井市在住 30代男性) 他県の方にも目的地が分かりやすく表示されていて利用しやすい道路にすべき。(下松市在住 50代女性) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 当地域は、昨年の大島大橋の事故や災害等が起こると、観光客の減に直結する。渋滞解消、代替路の確保などが重要なファクターと認識している。(柳井市観光協会) </div> <ul style="list-style-type: none"> 周防大島から田布施、上関まで一連で周遊できるようにしたい。その面で横に繋がる国道188号の役割は大きい。(平生町観光協会) 	<ul style="list-style-type: none"> 約8割が「自然災害や交通事故による通行止め発生時に代替路として機能する道路」にすべきと回答。 約7割が「既存企業の物流や企業進出を支える道路」にすべきと回答。 約8割が「買い物や通勤等、日常生活の利便性向上につながる道路」にすべきと回答。 地域の発展のためにはバイパスが必要。(平生町在住 30代男性) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 事故で長時間全面通行止めとなった際には、大きな迂回を強いられ、物流や従業員の到着遅延など業務に大きな支障が生じた(平生町内 製造業) </div> <ul style="list-style-type: none"> 柳井市にはLNG(液化天然ガス)の供給基地がある。災害等があっても何とか届けなければならないため、災害に強い道路や代替道路が必要である。(中国電力関連会社 ESS)

政策目標

交通安全の確保	救急医療機関への速達性・確実性の確保	観光振興の促進	産業振興を支援するネットワークの強化	交通の円滑化	災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保
---------	--------------------	---------	--------------------	--------	-------------------------



評価項目	評価のポイント	【案1】 バイパス＋一部現道拡幅(現都市計画ルート)		【案2】 現道拡幅案	
		現道の課題区間を回避する4車線のバイパスを整備し 残る区間の現道を拡幅する案		現道(対面2車線)を4車線に拡幅する案	
道路整備による効果・改善点	交通安全の確保	○	・バイパスへ交通転換することにより交通事故が減少 ・バイパス区間に歩道が整備され、安全性が確保される	○	・現道拡幅で右左折交通が分離され交通事故が減少 ・全ての区間で歩道が整備され、安全性が確保される
	救急医療機関への速達性・確実性の確保	○	・バイパスへ交通転換することにより渋滞が緩和し、救急医療機関への速達性向上が見込まれる ・バイパス整備により、災害や事故等による通行規制の影響を受けず、早く確実に搬送可能	△	・現道拡幅により交通処理能力が向上し、救急医療機関への速達性向上が見込まれる ・災害や事故等による通行規制時には徐行が求められるため、効果は案1に比べ小さい
	観光振興の促進	○	・バイパス整備により、事故等による通行規制の影響を受けず、観光地へのアクセス性が向上	△	・現道拡幅により車線数が増加し、事故等による全面通行止めリスクは減少するものの、規制時には徐行が求められ、観光地へのアクセスに時間を要する
	産業振興を支援するネットワークの強化	○	・バイパス整備により、走行性が確保され、速達性が向上	△	・現道拡幅により交通処理能力が向上し渋滞緩和が見込まれるが、効果は案1に比べ小さい
	交通の円滑化	○	・バイパスへ交通転換することにより渋滞が緩和	△	・現道拡幅により交通処理能力が向上し渋滞が緩和 ・信号交差点が残るため、案1より速度低下
	災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保	○	・バイパス整備により多重性が確保される	△	・現道拡幅により車線数が増加し、全面通行止めのリスクは減少するものの、多重性は確保されない
配慮すべき点	環境等への影響	△	・土地を新たに改変する範囲が大きいため配慮が必要	○	・土地を新たに改変する範囲は小さい
	生活への影響	○	・45軒	△	・75軒
	工事の影響	○	・バイパス部工事のため、現道の交通規制は少ない	△	・現在の国道を拡幅するため、交通規制が多い
	建設費	○	・約70億円	△	・約80億円

第2回 柳井・平生地域における 道路整備に関する勉強会

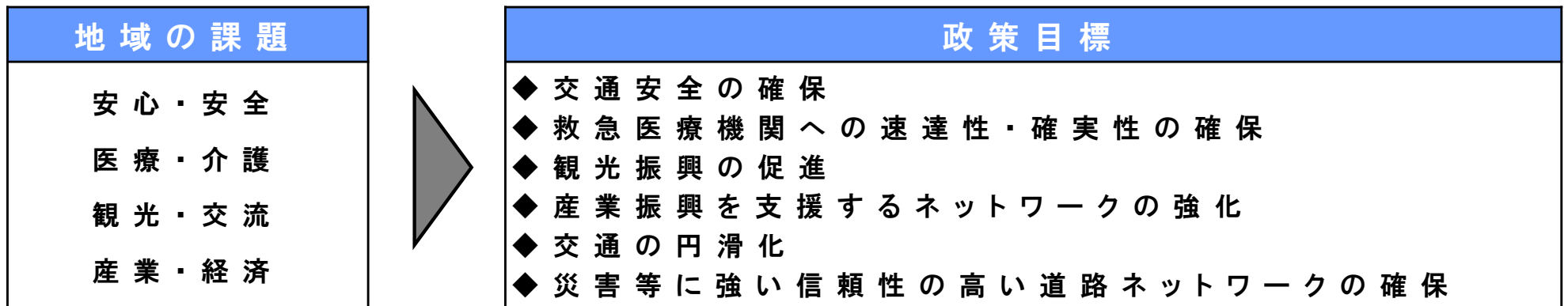
(対応方針について)

令和元年6月26日

中国地方整備局 山口河川国道事務所
山口県
柳井市・平生町

■対応方針について

1. 政策目標



2. 対応方針(案)

『【案1】バイパス＋一部現道拡幅(現都市計画ルート)』を対応方針(案)とする

[理由]

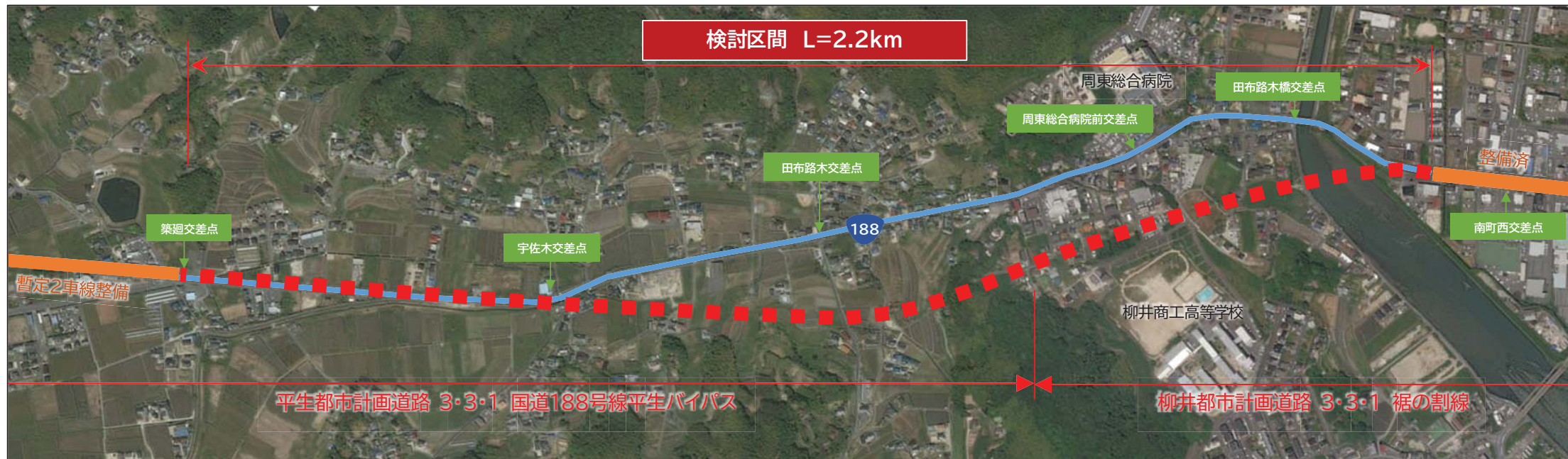
- 『【案1】バイパス＋一部現道拡幅(現都市計画ルート)』は、全ての政策目標の達成が見込める。
- 『【案1】バイパス＋一部現道拡幅(現都市計画ルート)』は、移転等が必要な家屋や工事中の交通規制の影響が少なく、建設費が安いなど【案2】現道拡幅案より総合的に優れている。



都市計画の課題

検討区間は昭和49年に都市計画決定

- ◇柳井都市計画道路 3・3・1 裾の割線（幅員27m、4車線）
 - ◇平生都市計画道路 3・3・1 国道188号線平生バイパス（幅員27m、4車線）
- 長期未着手道路であり、都市計画法上の規制を長期間継続
→都市計画道路の整備を考慮した建物形態としている事業者あり



都市計画の課題

周辺施設へのアクセス

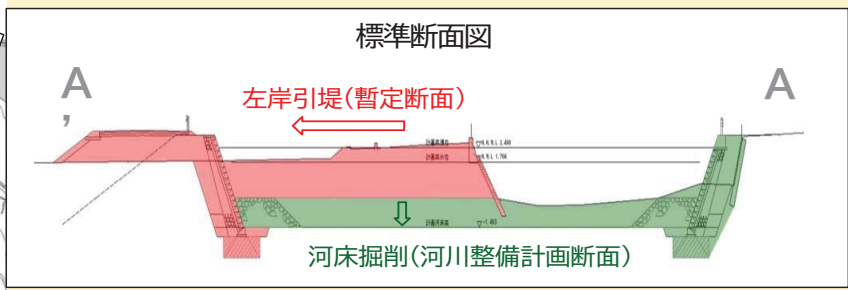
- ・ 検討区間には、第2次救急医療施設の周東総合病院、柳井商工高等学校、商業施設がある。



つつばいしかわ

河川改修の課題（土穂石川）

- ◇土穂石川流域では、平成17年7月の梅雨前線豪雨などで浸水被害が発生。
- ◇現在、田布路木橋の流下能力見合いで暫定的な河川改修を実施中。



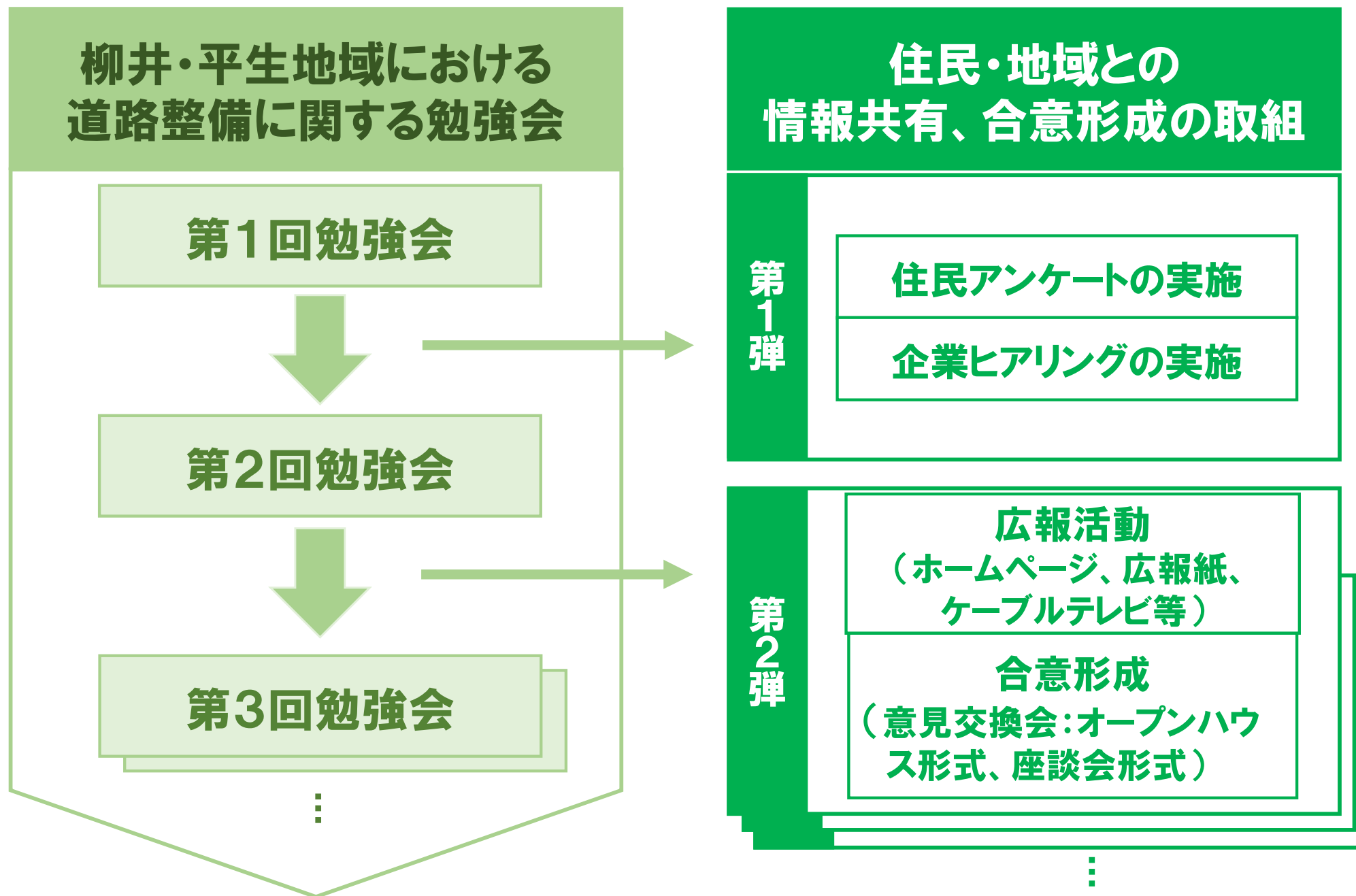
第2回 柳井・平生地域における 道路整備に関する勉強会

(地域との合意形成方法について)

令和元年6月26日

柳井市・平生町

住民・地域との情報共有、合意形成の取組



住民・地域との情報共有、合意形成の取組

<広報活動>

◆ 広報紙

- 広報紙での記事掲載を行い検討状況を周知
- 広報やない
 - ・ 7月11日号掲載予定
 - ・ 10月掲載予定（特集記事）
- 広報ひらお
 - ・ 7月号掲載予定
 - ・ 10月掲載予定（特集記事）



▲ 広報ひらお

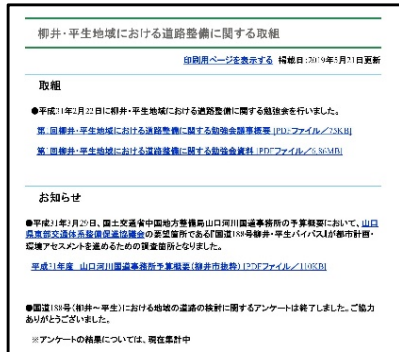
◆ ケーブルテレビ



柳井市政だより7月放送予定

◆ ホームページ

○ 公式ホームページにて検討状況をタイムリーに情報提供



平生町については、バナーからリンク

◆ SNS

柳井市公式Facebook



柳井市Twitter



平生町Facebook



<合意形成>

■ 意見交換会の実施（オープンハウス形式）

地域及び道路の課題、今後の都市間連携軸の必要性等についてオープンハウス形式による一般住民との意見交換会を開催する。

○ 開催：柳井市、平生町にて
計3回

○ 対象：一般住民



▲ ショッピングモールでの意見交換会のイメージ
(H30.2 国道整備のオープンハウス)

■ 意見交換会の実施（座談会形式）

都市計画や河川改修の課題があり、病院、学校、事業所が立地している柳井市側においては、座談会形式による意見交換会も開催する。

○ 開催：3回

○ 対象：関係自治会、
病院、学校関係者ほか



▲ 意見交換会（座談会形式）のイメージ